

あい愛  
ひろば

# 桐生市社協だより

Vol. 63

2020. 6. 1 発行

発行／社会福祉法人 桐生市社会福祉協議会

〒376-0006 桐生市新宿3-3-19

TEL.0277-46-4165 FAX.0277-46-4166

ホームページ <http://kiryu-csw.net>



思いやりの電話・訪問活動

## 主な内容

- 2・3……令和2年度事業計画・予算
- 4………第3次桐生市地域福祉計画・地域福祉活動計画
- 5………一時的な資金の緊急貸付
- 6・7……赤い羽根共同募金
- 8………高齢者暮らしの法律相談

新型コロナウイルス感染症の影響によって、地域サロンや集いの場の開催ができなくなっています。地域においては、サロン運営者や民生委員児童委員の皆様が、電話や距離をとった上で、安否確認を実施されている例もあります。

できる形・範囲で、地域のつながりを維持することが必要です。

# 令和2年度 事業計画と予算

## 総務課

地域を取り巻く環境は、少子高齢化や家族形態の変化などを背景として大きく変化しており、それに伴い福祉課題も複雑化・多様化しております。そうした課題に対応していくため、住民相互の支え合いや幅広い分野での総合的な支援体制が必要となつてきております。

本会では、桐生市地域福祉活動計画に基づき、誰もが安心して暮らし続けることができるよう、住民主体の福祉活動の推進を図り、関係機関と協働しながら、福祉課題の解決に努めていきます。

### 重点項目

(1) 第3次桐生市地域福祉活動計画が初年度となることから、積極的に地域に向き、計画の理解促進を図るとともに、地域の福祉ニーズの把握、制度の狭間にある福祉課題への支援、支社協の一層の充実に努めます。また、地域住民の地域福祉への参加意識を高め、相互に協力しながら住民主体の地域福祉活動を推進します。

(2) 職員は法令遵守、利用者本位のサービス提供、時代の変化に対応した業務に取り組みとともに、各業務に設定した目標を計画的に実施します。

(3) みやま園は、施設・設備の老朽化と利用者の高齢化・

重度化に対応するため、施設の建替を検討します。

### ▼主な内容

※( )内は予算額

#### (1) 地域福祉

##### ① 地域福祉活動推進事業

(442万5千円)

地域福祉活動を推進するため、地域で実施される福祉活動(サロン活動、自主防災活動、介護予防活動、世代間交流活動)に助成金を交付するとともに、運営を支援します。



サロン活動の様子

##### ② 生活支援体制整備事業

(1,189万4千円)

地域における高齢者の生活支援体制の整備を推進するため、生活支援コーディネーターを配置し、関係機関と連携しながら地域の高齢者の日常生活ニーズを調査し、地域資源の状況を把握します。

また、桐生市が設置する協議体に参画し、住民及び関係機関と連携、協働しながらまちぐるみの仕組みづくりを推進します。

##### ③ ボランティアセンター

(127万4千円)

定年退職した人や子育てから手が離れた人など、地域社会と関わりたい人に対し、ボランティア活動の研修や活動を調整し、ボランティアの人材育成を行うとともに、ボランティア活動施設の拡充に努めます。

##### ④ 総合福祉センター

(1,981万2千円)

市民の福祉向上のため、福祉活動の推進を図るとともに、地域住民とのふれあいを進める拠点として運営します。また、館内の清掃業務を、障害者の就労訓練の場とし、自立に向けた支援を行います。



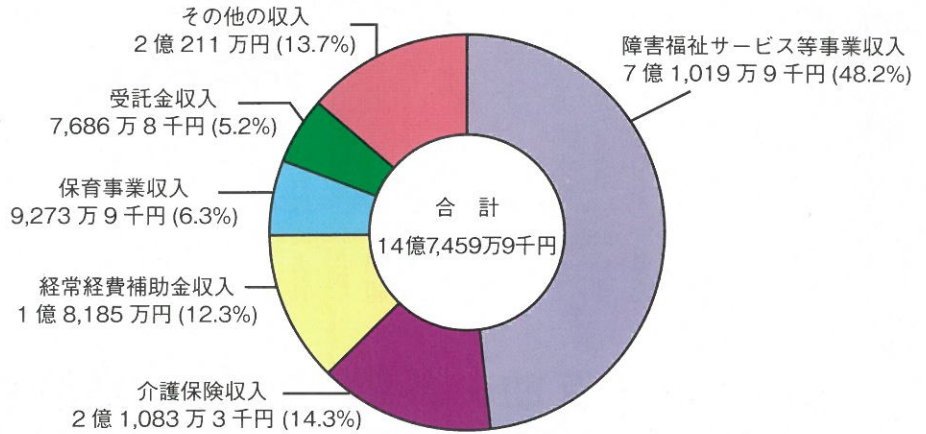
総合福祉センター

# 令和2年度予算

## 収入

〔その他の収入内訳〕

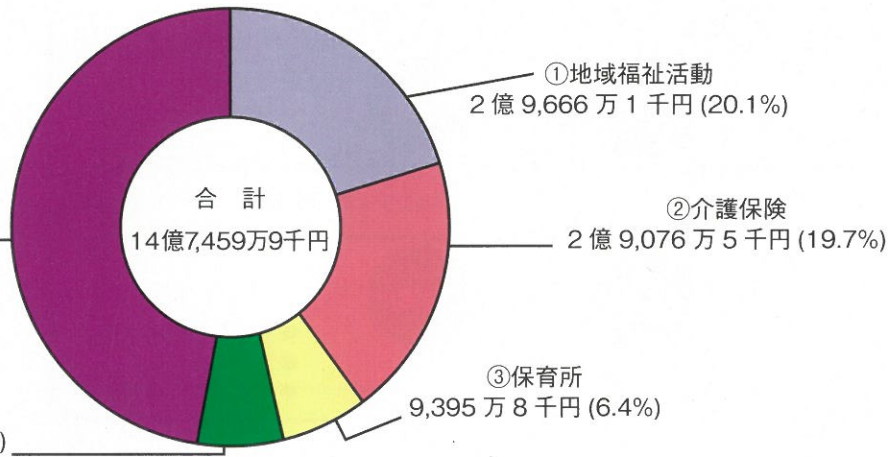
会費収入 336万円  
 寄付金収入 121万3千円  
 貸付事業収入 21万1千円  
 事業収入 828万2千円  
 負担金収入 216万8千円  
 就労支援事業収入 3,235万4千円  
 受取利息配当金収入 7万円  
 その他の収入 900万3千円  
 基金積立資産取崩収入 90万8千円  
 積立資産取崩収入 1,487万6千円  
 その他の収入 3,110万2千円  
 前期末支払資金残高 9,856万3千円



## 支出

⑤ 桐生みやま園  
7億198万円 (47.6%)

④ 老人福祉  
9,123万5千円 (6.2%)



### ② 介護保険

#### ① 居宅介護支援

(2,746万6千円)

介護を必要とされている方が自宅で安心してサービスを受けられるよう、ケアマネジャーが居宅サービス計画（ケアプラン）作成や利用者や家族からの相談に応じます。

#### ② ホームヘルプサービス

(7,033万5千円)

ホームヘルパーが自宅を訪問し、介護を必要とする方に入浴、排泄などの身体介護や食事、掃除などの日常生活の支援を行います。

#### ③ デイサービスセンター

(1億9,34万8千円)

介護を必要とする方を施設へ送迎し、健康状態の確認、入浴、食事、機能回復訓練等の介護を行います。

#### ④ 地域包括支援センター

(3,271万円)

高齢者の総合相談窓口として、さまざまな相談に応じ、高齢者の介護予防や福祉サービスを効果的に利用できるよう支援します。

### ③ 保育所

(9,175万5千円)

心身共に健康で明るく意欲的に活動できる子どもに育てることを

目標に、沼の上保育園を運営します。

### ④ 老人福祉

(9,035万円)

高齢者の交流や介護予防の場として、長寿センター等を運営します。

### ⑤ 桐生みやま園

(8億4,176万6千円)

障害者が地域で安心して生活ができるよう、通所施設や入所施設、グループホームなどを運営します。また、施設の老朽化や利用者のニーズに対応するため、施設の建替について検討を行います。

※繰入金、繰出金の処理により、予算額が異なる場合があります。



# 第3次桐生市地域福祉計画 第3次桐生市地域福祉活動計画

地域福祉課

地域福祉とは、自助・互助・共助・公助をバランス良く組み合わせながら、住み慣れた地域での暮らしを送れるようにする仕組みのことです。

地域福祉を計画的に推進していくため、行政及び社協が、一体的に策定した計画が、第3次桐生市地域福祉計画・第3次桐生市地域福祉活動計画となります。

両計画は、基本理念の実現に向けた3つの目標と25の取組により構成され、行政・社協・地域（市民）が果たすべき、各々の役割・取組を示しています。

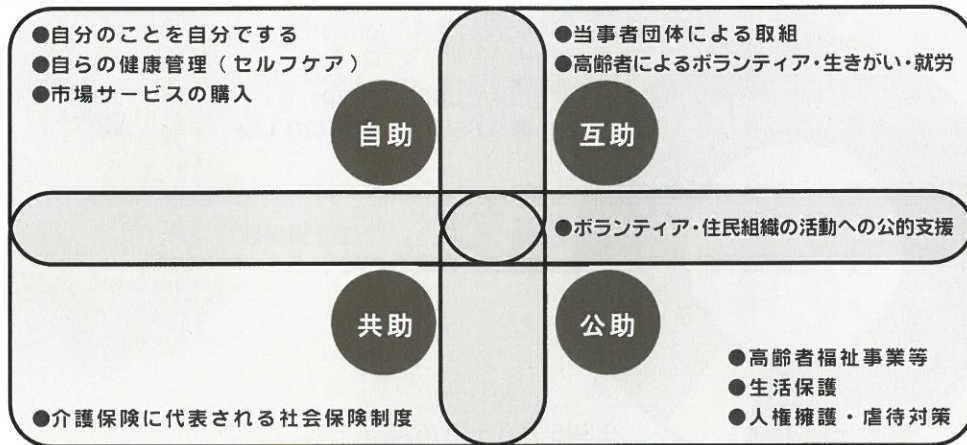
## ○基本理念（めざす姿）

地域共生社会の実現や、「市民の誰もが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことのできる地域づくり」を目指し、地域福祉の向上を目指します。

## ○計画の期間

令和2年度から令和6年度（5ヶ年）

## <自助・互助・共助・公助の概念図>



## ○基本目標

1、安心・安全の地域づくり  
【具体的なゴール】  
住み慣れた地域で安心して暮らし続けるための基盤整備

2、支え合いの仕組みづくり  
【具体的なゴール】  
支部社協の組織強化と活動の充実

3、地域を支える人づくり  
【具体的なゴール】  
全世代の地域福祉活動への参加推進

## ○計画の推進を図るために

両計画の推進には、行政、社協、地域（市民）が各々に役割を持ち、「協働」をキーワードにして、推進を図るものとされています。

地域福祉の中心、主役となるのは、地域住民の皆様です。社協では、計画に沿い、各種事業を実施していきますので、地域のことを自分の事として捉え、地域福祉の担い手としてご参加していただき、ますますのご協力をお願い申し上げます。

## ○計画の位置づけ

